

【Special Topic】

竜王町イクボス宣言式



竜王ベスト パートナー プラン

男女共同参画推進計画
女性活躍推進計画

一人ひとりが
自分らしく
力を発揮して
活力あふれるまちに



竜王ベスト パートナー プラン

重点目標に
「働く場における
トップの行動変革」

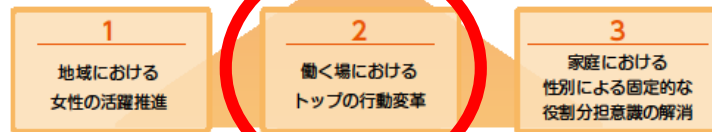
竜王 ベストパートナープラン

～誰もが対等な関係でともに輝くために～

▶計画の目標

一人ひとりが自分らしく
力を発揮して活力あふれるまちに

▶重点目標



▶基本目標



計画の推進体制

1



2 働く場におけるトップの行動変革

■ 竜王町の現状と課題

企業町民の数が非常に多いまちだが、各企業・事業所からは労働力不足の声

- 多数の企業・事業所が立地し、昼間人口は17,264人 (H27 国勢調査より。人口:12,434人、流入人口:9,015人、流出人口:4,172人) 全国的な人口減少、特に生産年齢人口減少の影響もあり、町内の企業・事業所からは労働力不足の声

労働力確保・業績UPのためにも誰もが働きやすい職場づくりが必要

- 女性の活躍は成長戦略の中核をなすものです。女性活躍推進法により企業・事業所に女性活躍への対策や措置が求められています。
- 働きやすい職場ほど仕事に対する意欲が高く会社の業績もアップします。(H26 厚生労働省「働きやすい・働きがいのある職場づくりに関する調査」結果より) 研修・育成を含めた幅広い支援と「意欲」「能力」を高めるマネジメントが必要です。
- まずはトップの行動変革が必要！
仕事と生活の両立（ワーク・ライフ・バランス）の推進やハラスメントの根絶、手当てや休暇など福利厚生の充実など、働きやすい職場づくりはトップの意識・行動変革から！

■ 具体的施策

「イクボス」の普及啓発を行います！

- トップの行動変革を促し、自らがイクボスとなってワーク・ライフ・バランスが実現される職場環境づくりを行うトップを町内事業所に増やしていきます。
2019年度は役場内でのイクボス宣言をめざします。商工会と連携し、合同研修の開催などを通じて町内企業・事業所へ働きかけます。
- イクボス宣言実施事業所を、広報やホームページ掲載でPRします。
宣言後の各事業所の取り組みについて、先進事例を紹介します。

目標

イクボス宣言を行った事業所数の向上（参考：商工会会員事業所数：305）

2018年度 2事業所 ▶ 2023年度 30事業所



誰もが働きやすい職場づくりを進める上司をイクボスというよ。例えばフレックスタイム制を導入するなど、まずはトップ（社長等）が意識を持ち、行動することが必要です。仕事と家庭と生活がバランスよく充実することで、やる気も業績もアップ!!

企業町民の数が多いまちでも労働力不足の声

誰もが働きやすい職場づくりが必要



働く場におけるトップの行動変革

具体的には・・・
町内事業所・企業に
「イクボス」
の普及啓発を行います

2 働く場におけるトップの行動変革

■ 竜王町の現状と課題

企業町民の数が非常に多いまちだが、各企業・事業所からは労働力不足の声

- 多数の企業・事業所が立地し、昼間人口は17,264人 (H27 国勢調査より。人口:12,434人、流入人口:9,015人、流出人口:4,172人) 全国的な人口減少、特に生産年齢人口減少の影響もあり、町内の企業・事業所からは労働力不足の声



労働力確保・業績UPのためにも誰もが働きやすい職場づくりが必要

- 女性の活躍は成長戦略の中核をなすものです。女性活躍推進法により企業・事業所に女性活躍への対策や措置が求められています。
- 働きやすい職場ほど仕事に対する意欲が高く会社の業績もアップします。(H26厚生労働省「働きやすい働きがいのある職場づくりに関する調査」結果より) 研修・育成を含めた幅広い支援と「意欲」「能力」を高めるマネジメントが必要です。
- まずはトップの行動変革が必要！
仕事と生活の両立（ワーク・ライフ・バランス）の推進やハラスメントの根絶、手当てや休暇など福利厚生の充実など、働きやすい職場づくりはトップの意識・行動変革から！

■ 具体的施策

「イクボス」の普及啓発を行います！

- トップの行動変革を促し、自らがイクボスとなってワーク・ライフ・バランスが実現される職場環境づくりをトップを町内事業所に増やしていきます。
2019年度は役場内でのイクボス宣言をめざします。商工会と連携し、合同研修の開催などを通じて町内企業・事業所へ働きかけます。
- イクボス宣言実施事業所を、広報やホームページ掲載でPRします。
宣言後の各事業所の取り組みについて、先進事例を紹介します。

目標

イクボス宣言を行った事業所数の向上（参考：商工会会員事業所数：305）

2018年度 2事業所 → 2023年度 30事業所



誰もが働きやすい職場づくりを進める上司をイクボスというよ。例えばフレックスタイム制を導入するなど、まずはトップ（社長等）が意識を持ち、行動することが必要です。仕事と家庭と生活がバランスよく充実することで、やる気も業績もアップ！



2 働く場におけるトップの行動変革

■ 竜王町の現状と課題

企業町民の数が非常に多いまちだが、各企業・事業所からは労働力不足の声

- 多数の企業・事業所が立地し、屋間人口は17,264人 (H27 国勢調査より。人口:12,434人、流入人口:9,015人、流出人口:4,172人) 全国的な人口減少、特に生産年齢人口減少の影響もあり、町内の企業・事業所からは労働力不足の声



労働力確保・業績UPのためにも誰もが働きやすい職場づくりが必要

- 女性の活躍は成長戦略の中核をなすものです。女性活躍推進法により企業・事業所に女性活躍への対策や措置が求められています。
- 働きやすい職場ほど仕事に対する意欲が高く会社の業績もアップします。(H26厚生労働省「働きやすい働きがいのある職場づくりに関する調査」結果より) 研修・育成を含めた幅広い支援と「意欲」「能力」を高めるマネジメントが必要です。
- まずはトップの行動変革が必要！仕事と生活の両立（ワーク・ライフ・バランス）の推進やハラスメントの根絶、手当てや休暇など福利厚生の充実など、働きやすい職場づくりはトップの意識・行動変革から！

■ 具体的施策

「イクボス」の普及啓発を行います！

- トップの行動変革を促し、自らがイクボスとなってワーク・ライフ・バランスが実現される職場環境づくりをトップを町内事業所に増やしていきます。2019年度は役場内でのイクボス宣言をめざします。商工会と連携し、合同研修の開催などを通じて町内企業・事業所へ働きかけます。
- イクボス宣言実施事業所を、広報やホームページ掲載でPRします。宣言後の各事業所の取り組みについて、先進事例を紹介します。

目標

イクボス宣言を行った事業所数の向上（参考：商工会会員事業所数：305）

2018年度 2事業所 → 2023年度 30事業所



誰もが働きやすい職場づくりを進める上司をイクボスというよ。例えばフレックスタイム制を導入するなど、まずはトップ（社長等）が意識を持ち、行動することが必要です。仕事と家庭と生活がバランスよく充実することで、やる気も業績もアップ!!

働く場におけるトップの行動変革

「イクボス」とは部下の私生活とキャリアを応援し、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を充実させるトップや管理職のこと。



2 働く場におけるトップの行動変革

■ 竜王町の現状と課題

企業町民の数が非常に多いまちだが、各企業・事業所からは労働力不足の声

- 多数の企業・事業所が立地し、屋間人口は17,264人 (H27 国勢調査より。人口:12,434人、流入人口:9,015人、流出人口:4,172人) 全国的な人口減少、特に生産年齢人口減少の影響もあり、町内の企業・事業所からは労働力不足の声



労働力確保・業績UPのためにも誰もが働きやすい職場づくりが必要

- 女性の活躍は成長戦略の中核をなすものです。女性活躍推進法により企業・事業所に女性活躍への対策や措置が求められています。
- 働きやすい職場ほど仕事に対する意欲が高く会社の業績もアップします。(H26厚生労働省「働きやすい働きがいのある職場づくりに関する調査」結果より) 研修・育成を含めた幅広い支援と「意欲」「能力」を高めるマネジメントが必要です。
- まずはトップの行動変革が必要！
仕事と生活の両立（ワーク・ライフ・バランス）の推進やハラスメントの根絶、手当てや休暇など福利厚生充実など、働きやすい職場づくりはトップの意識・行動変革から！

■ 具体的施策

「イクボス」の普及啓発を行います！

- トップの行動変革を促し、自らがイクボスとなってワーク・ライフ・バランスが実現される職場環境づくりを行うトップを町内事業所に増やしていきます。
2019年度は役場内でのイクボス宣言をめざします。商工会と連携し、合同研修の開催などを通じて町内企業・事業所へ働きかけます。
- イクボス宣言実施事業所を、広報やホームページ掲載でPRします。
宣言後の各事業所の取り組みについて、先進事例を紹介します。

イクボス宣言を行った事業所数の向上 (参考:商工会会員事業所数:305)

2018年度 2事業所 → 2023年度 30事業所



誰もが働きやすい職場づくりを進める上司をイクボスというよ。例えばフレックスタイム制を導入するなど、まずはトップ（社長等）が意識を持ち、行動することが必要です。仕事と家庭と生活がバランスよく充実することで、やる気も業績もアップ!!

働く場におけるトップの行動変革

「イクボス宣言」を行った事業所数の向上

2023年度には30事業所



イクボス宣言で 働きやすい 職場づくり に取り組むことを 宣言

働きやすいまち 働きたいまち

2 働く場におけるトップの行動変革

■ 竜王町の現状と課題

企業町民の数が非常に多いまちだが、
各企業・事業所からは労働力不足の声

- 多数の企業・事業所が立地し、屋間人口は17,264人 (H27 国勢調査より)。人口:12,434人、流入人口:9,015人、流出人口:4,172人
全国的な人口減少、特に生産年齢人口減少の影響もあり、町内の企業・事業所からは労働力不足の声



労働力確保・業績UPのためにも
誰もが働きやすい職場づくりが必要

- 女性の活躍は成長戦略の中核をなすものです。
女性活躍推進法により企業・事業所に女性活躍への対策や措置が求められています。
- 働きやすい職場ほど仕事に対する意欲が高く会社の業績もアップします。(H26厚生労働省「働きやすい・働きがいのある職場づくりに関する調査」結果より)
研修・育成を含めた幅広い支援と「意欲」「能力」を高めるマネジメントが必要です。
- まずはトップの行動変革が必要！
仕事と生活の両立（ワーク・ライフ・バランス）の推進やハラスメントの根絶、手当てや休暇など福利厚生充実など、働きやすい職場づくりはトップの意識・行動変革から！

■ 具体的施策

「イクボス」の普及啓発を行います！

- トップの行動変革を促し、自らがイクボスとなってワーク・ライフ・バランスが実現される職場環境づくりを行うトップを町内事業所に増やしていきます。
2019年度は役場内でのイクボス宣言をめざします。商工会と連携し、合同研修の開催などを通じて町内企業・事業所へ働きかけます。
- イクボス宣言実施事業所を、広報やホームページ掲載でPRします。
宣言後の各事業所の取り組みについて、先進事例を紹介します。



誰もが働きやすい職場づくりを進める上司をイクボスというよ。例えばフレックスタイム制を導入するなど、まずはトップ（社長等）が意識を持ち、行動することが必要です。
仕事と家庭と生活がバランスよく充実することで、やる気も業績もアップ!!

目標

イクボス宣言を行った事業所数の向上（参考：商工会会員事業所数：305）

2018年度 2事業所 → 2023年度 30事業所



イクボス宣言 事業所・企業を募集



- ① 経済交竜会でベストパートナープランの周知(9月)
- ② 事業所・企業訪問でイクボス宣言の呼びかけ(11・12月)
- ③ イクボス研修会の開催(2月)



竜王町イクボス宣言式

(令和2年2月25日)



○アインズ株式会社 様

○株式会社

みらいパーク竜王 様

○公益財団法人

竜王町地域振興事業団 様

○竜王町役場



竜王町イクボス宣言式

(令和2年2月25日)



【立会人】

特定非営利法人

ファザーリング・ジャパン関西

理事長 篠田 厚志 様



竜王町イクボス宣言式

(令和2年2月25日)



アイズ株式会社

代表取締役社長

大 森 七 幸 様

(代読: 常務取締役

兼管理カンパニー社長

谷 康夫 様)



竜王町イクボス宣言

私は、全従業員が、「コミュニケーション・プラットフォーム・カンパニー」の一員として社会との関係性を大切にすることを目指しています。

個人にとって、仕事は、人生を豊かにするためのコンテンツの一つであり、そのプラットフォームが「家族」そのものです。家族との幸せな暮らし、大切な時間の創造こそが基盤になると考えます。

私が率先して「イクボス」の普及啓発することで、従業員が社会性に富み、愛情にあふれたプラットフォームづくりに、自ら気づき、自ら考えるきっかけになると信じています。

全従業員の笑顔の奥に、その家族の笑顔があふれていること。それが、私にとって最高の喜びです。

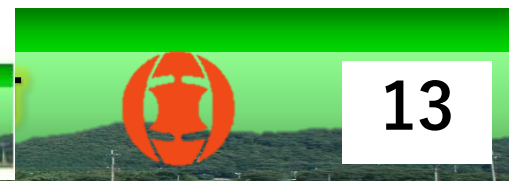
令和2年2月25日

アインズ株式会社

代表取締役社長 大森 七幸



竜王町



竜王町イクボス宣言式

(令和2年2月25日)



株式会社

みらいパーク竜王

取締役副社長

清水正作様



竜王町イクボス宣言

私は、職場で共に働く部下の仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現に向け、部下のキャリア形成と人生を応援しながら仕事の成果を出し、自らも仕事と私生活を楽しむ「イクボス」になることを誓います。

- 一、業務の効率化に取り組み、時間外・休日労働の縮減や、仕事と生活の調和を図るための支援制度の活用や年次休暇などを取得しやすい環境を作ります。
- 一、自治会、PTA、ボランティアなど、地域活動に積極的に参加している部下を応援します。
- 一、異動や業務分担など、生活に大きな影響を与えることについては十分配慮します。
- 一、将来にわたって活力があり、従業員が働きやすく働き甲斐が感じられる職場となるよう、「イクボス」の普及と育成に取り組めます。

令和2年2月25日

株式会社みらいパーク竜王

取締役副社長 清水 正作



竜王町



竜王町イクボス宣言式

(令和2年2月25日)



公益財団法人

竜王町地域振興事業団

理事長 梶木 栄司 様

(代読: 常務理事 北川 勝士 様)



竜王町イクボス宣言



私は、竜王町地域振興事業団で、すべての竜王町民の皆様とご利用者の「心と体の健康」を願い、職員とともに「憩いと交竜（流）」の場の実現を目指しています。

その目標に向かう原動力である働く人達が、気持ち良く元気に頑張れワーク・ライフ・バランスが実現できる職場環境を整えるとともに、自らも「イクボス」となって、職員の私生活の充実をサポートし、「笑顔と元気」で利用者の皆さんに愛される地域振興事業団の実現に向けて、全力で取り組みます。

令和2年2月25日

公益財団法人 竜王町地域振興事業団
理事長 梶木 栄司



竜王町



竜王町イクボス宣言式

(令和2年2月25日)



竜王町役場

町長 西田 秀治

副町長 杼木 栄司

教育長 甲津 和寿

各所属長 27名(計30名)



竜王町イクボス宣言

私は、竜王町民みなさまの幸せのために、「明るく元気で活力あふれる強いまち竜王町」「次世代に誇れるまち竜王町」をめざし、職員とともに知恵を出し合い、日々、町政に取り組んでいます。

私は、職員のワーク・ライフ・バランスを実現するため、誰もが能力を発揮し生き生きと働くことができる職場づくりを進めるとともに、自らも仕事と私生活を充実させるイクボスとなり、次のことに取り組みます。

- 一、 自らが職員一人ひとりの尊厳を大切にし、個々の能力が存分に発揮できる職場づくりに取り組めます。
- 一、 ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、働き方改革や事務の効率化に向けて職場環境を整備します。
- 一、 職員やその家族、自身の健康的な生活を保持するため、積極的に家事や育児、介護に参画できる職場風土を創ります。

令和2年2月25日

竜王町長 西田 秀治

立会人 NPO 法人ファザーリング・ジャパン関西

理事長 篠田 厚志



竜王町



竜王町イクボス宣言

私は、すべての竜王町民の皆様の「心と体の健康」「安心の暮らし」を願い、かかわる町職員とともに、「生きがい・やすらぎ・うるおい」のある、ふるさと竜王の実現を目指しています。

その目標に向かって共に働いてくれる人達が、そして町に暮らす人達が、気持ち良く、元気に笑顔で過ごせる職場や生活環境を整えていくために、自ら「イクボス」となって、その実現に向かって行動します。

かかわる全ての人々は家族です。町役場や町全体は一つのホーム（家）です。その中で、イクボスとして、慕われ心配りのできる親父役を果たします。

令和2年2月25日

竜王町副町長

杼木 栄司



竜王町イクボス宣言

私は、「夢と志を持ち未来に向かってたくましく生き抜く人づくり」を目標に、「キラリと光る教育で竜王の人づくり・まちづくり」を合言葉として、竜王ならではの教育、竜王だからこそできる教育、県内外に自信を持って発信できる竜王教育の実現をめざし、教育行政に取り組んでいます。

私は、子どもたちや町民の皆様の笑顔と職員のやる気につながる業務改善を進めるとともに、自らも働き方改革を率先垂範するイクボスとなり、ワーク・ライフ・バランスに取り組んで行きます。

令和2年2月25日

教育長 甲津 和寿



竜王町

